



第58号 筑紫丘高校同窓会 福岡市南区野間2-13-1 電話092(561)0662



同窓会HP [QRコード]

年頭あいさつ

創立90周年に向けて

会長 門司 稔



会員の皆様には、同窓会活動に對し温かいご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

平成27年度、福岡本部をはじめ各地で開催された総会は盛況でありました。特に基幹支部の首都圏、関西支部は、これまでの参加者数の記録を大幅に塗り替えるなど、元氣な同窓会の姿を映し出しています。

更なる飛躍を目指して

校長 松尾 圭子



新年明けましておめでとうございます。同窓会会員の皆様方には、日頃より本校の教育活動に對しましてご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年と同窓会総会をはじめ、関西支部および首都圏同窓会、丘女会、そして14回生同窓会に出席させていただきました。ありがとうございました。

平成29年9月の創立90周年記念式典に向けて、記念事業等の検討を行っているところであります。創立100周年を視野に入れながら、会員の皆様と協力しながら準備を進めたいと考えております。

うえやまとちさんに福岡市文化賞

平成27年度の福岡市文化賞に本校24回生の漫画家、うえやまとち(本名、上山敏彦)さんが選ばれ、平成27年11月10日、福岡アジア美術館(福岡市博多区)のあじびホールで贈呈式があった。

福岡市などによると、うえやまさんは福岡市生まれ。1985年から週刊漫画誌『モーニング』に「クッキングパバ」を連載。丁寧な作風と、いろんな料理をとり上げていることなどが評判を呼び、連載は30年に達した。

福岡市文化賞を受賞して

「本当にみなさんのおかげです！」

先日、アジア美術館のあじびホールで賞をいただきまいりました。歴代福岡の文化に貢献された素晴らしい方々が受賞されていて、筑紫丘高校時代トップクラスの劣等生だったボクのような者がいただいているのか、と身の引き締まる思いでありました。

マンガ家としては、オバタリアンの堀田かつひこ先生やこまマンガの世界的パイオニアのさかいせいごう先生、博多っ子純情の長谷川法世先生のあとに続く4人目となり、ますます身の引き締まる思いです。

思えば高校時代、福岡の片隅でどうしたらマンガ家になれるんだろう、マンガ家になるにはどうしたらいいんだろうと、剣道具や柔道着のむさくらしい臭いのする美術部室の中でヘタなデッサンに励み、せまい文芸部室でヘタな小説や詩をヘタなりにムキになって書いてたのが役に立ったのかもしれない。

2年のときの担任の世界史の安倍恭輔先生に「マンガ家?おおいによろしい!ぜひマンガ家になれ」と、初めて進路の方向を否定されなかったのも嬉しかった思い出です。そのかわり「マンガ家に必要だから世界史をしっかり勉強しなさい」と説教されましたけど。

卒業まぎわ、友達何人かが集まって、ボクの本を作ってくれました。一冊100円で売ると、みんな買ってくれて...

思い出すととにかく高校時代は本当に楽しかった。あの楽しさがなかったら、ボクの今のマンガの、のーてんきな楽しさもなかったと思います。本当にみなさんのおかげですありがとうございました!

24回生 うえやま とち



定期総会に向けて

平成28年度総会実行委員長 田中 渉(高39)



新年あけましておめでとうございます。

私達、高39回生は筑紫丘高校を卒業して、間もなく30年。48歳を迎える今年、総会の当番幹事を務めさせていただきます。

あつという間に年を取り、腹が出て、髪が薄くなり、しわが増え、肌の艶がなくなり、失ってしまったもの、変わってしまったことへの寂しさを禁じ得ない40代後半。

しかし、平成27年度の総会で船越哲朗実行委員長(高38)から襷を受け継ぎ、定期的に集って今年の総会に向けた準備に取り組んでいると、なぜだか30年前とにも変わっていない気がしてしまいます。それは大きな勘違いだと分かっているのですが、丘の上の学び舎でもともに悩み、笑い、支え合い、青春を駆け抜けた仲間だからこそ、一緒に

お揃いの「Thank you」Tシャツを着た39回生が、皆様のご来臨を、心からお待ち申し上げます!

校舎全面改築促進期成会

平成25年2月27日に学校・PTA・丘上会(PTA役員OB会)・同窓会の4者で組織された本会は具体的な構想を練るべく立ち上げた「企画部会」、および建築分野の専門家を中心とした「ワーキンググループ」での会合も平成27年9月25日第8回目となり、県が作成する基本構想に反映させるべく鋭意、調査・研究を進めており、近いうちに「期成会」へ報告を行う予定にしています。

九州がんセンターの 院長になりました

藤 也寸志 (高29)



皆さん、こんにちは。昨年の7月に筑紫丘高校の近くの野多目にある九州がんセンターの院長に就任しましたので、ごあいさつさせていただきます。まず、私の専門は消化器外科、特に食道がんの外科治療です。また、九州大学や米国で10年以上にわたって分子生物学の基礎研究をして、現在もそれを継続しています。

九州がんセンターは、九州で唯一のがん専門診療施設で、その基本理念は「私たちは「病む人の気持を」、そして「家族の気持を」尊重し、温かく、思いやりのある、最良のがん医療をめざします」です。2人に1人ががんになる時代です。高齢社会の到来によって、今後さらにはがん患者さんは増えていきます。自

ら社会の期待や要望を実現するために、九州がんセンターと各々との「強いパートナーシップ」を結ぶことが必要です。筑紫丘高校の関係者の皆様、そして現役筑高生の皆さんの声を聞かせて下さい。近くですから、いつでもお越しいただけましたら幸いです。(国立病院機構九州がんセンター院長)

筑紫中学校歌大斉唱 27年度定期総会を終えて

平成27年度総会実行委員長 船越 哲朗 (高38)

昨年5月30日、無事に、盛大に第88回定期総会を終えることができました。

これも、ひとえに先輩・後輩の皆様、そして、38回生の仲間たちのおかげです。この場をお借りしまして、心からお礼を申し上げます。私たちが企画したメインの

「発祥地碑」を大切に

原 勝興 (高5)

平成27年度の定期総会当番学年(38回)が「筑紫中学校校歌をみんなで歌いましょう」と企画してくれたことは、古い卒業生にとってもうれしい心躍ることであった。

卒業した昭和28年に因み「二八会」と呼ぶ高5回生は平成26年10月、二八会傘寿記念旅行の帰途、全員で九大橋キャンパス内の母校「発祥地」碑に立ち寄った。旧校歌、久遠の象徴鉄筋の校舎、を追想できる一隅。記念碑と旧玄関上り口にあった大擬宝珠石。そのときは除草の必要



かみしめながら、丁寧に歌いました。

大先輩方には、大変喜んでいただき、「今年は、こんなにみんなで歌えてよかったばいーありがとー」という労いのお言葉を、たくさんの方から頂戴いたしました。今後も、ぜひ、この中学校校歌の斉唱は伝統として受け継いでいただき、歌い継いでいきたいと願っております。今後も定期総会を楽しみにしております。

を感じたが、昨年は大学側の配慮できちんと刈り払われていた。

筑紫中学校―筑紫高校―筑紫丘高校―福岡学芸大―九州芸工大―九州大と変遷した歴史に無念さもあるが、今は手厚く保護されていることに感謝したい。門衛の方も親切である。隣接の道祖神社も健在である。学校・同窓会関係者が折にふれて訪ね、大事に見守っていくことを切に願う。秋草に埋もれ母校発祥碑

作者は吉武草径

傘寿の年にリニューアル

校舎移転反対運動の最中、昭和26年に入学し、東宝満西脊振の旧校歌を歌い、塩原(現九州大大橋キャン

丘六会



新たに「丘六有志の会」を立ち上げた高校6回生メンバー

パス)と現在地の両校舎で学んだ高校6回生、私たちの同窓会「丘六会」は、予定通り傘寿の年を迎えた平成27年3月をもって解散しました。しかし、50年以上の歴史を有し、海北稷君が同窓会本部の会長を務めるなど活発であった会の消滅を惜しむ声が多あり、一昨年の総会までに、新組織による継承を諮ったところ、50人以上の賛同を得ました。そこで、数回の準備、打ち合わせの後、同7月1日に同窓会会館で、新組織「丘六有志の会」を設立。役員、年間行事などを決めました。

有志の会では、元気に過ごされ、未加入の同窓生の参加をお待ちしております。(高6 松尾勝司)

過去最高!! 136人が集う

関西支部総会・親睦の集い

平成27年10月18日、新大阪ワシントンホテルプラザで、第32回関西支部総会・親睦の集いを開催しました。当日は、福岡・首都圏からの参加も含め過去最高の136人が集い盛会となりました。

総会に続いて行われた親睦の集いでは、福岡からの有志による筑高体操、恒例となった席替えシャッフル、テーブル対抗筑高クイズ、また幹事学年を中心とした記念品、郷

第24回ゴルフコンペ開催

恒例の筑中・筑高同窓会ゴルフコンペは前年に引き続き平成27年10月14日、筑紫ヶ丘ゴルフクラブで119人(36組)の参加し、秋晴れの下盛大に開催されました。午前8時のスタートから、順調にラウンドが進み、全員無事に終了し、表彰式が行なわれました。門司会長の挨拶に続き成績発表となり、有志の方々か

- 優勝 堤寛(高25)
- 準優勝 竹下晴正(高19)
- 3位 安武宗昭(高21)
- 4位 堀勝(高8)
- 5位 城戸純一(高19)
- 6位 松村秀人(高22)
- 7位 楽満憲治(高15)

新人歓迎会

首都圏に進学した新大学生を歓迎する新人歓迎会が平成27年5月9日に行われ、上京した約30人の新入生のうち9人が参加しました。新大学生同士の懇親と、7月に学生部会が開催する学生向けイベント「Tokyo Hills」

11月の定期総会・懇親会などの首都圏同窓会の活動紹介が主な目的でした。当日は上京してもあまり行く機会がない国会議事堂(衆

首都圏同窓会



議院)の内部を見学後、「多くの卒業生がここで活躍してほしいね」と話しながら官庁



過去最高の参加者があった関西支部総会

最後に、会を盛り上げてくださった高38回、39回卒の皆さん本当にありがとう。来年も来てくれるかな！(高32 堤一弘)

- 8位 安藤昌弘(高11)
- 9位 増田俊次(高21)
- 10位 西秀樹(高23)



優勝した堤寛さん=左(高25)

街を散策し、霞ヶ関ビル最上階で永田町の景観を楽しみながらランチを頂きました。歓迎会は今年が初めての企画なので行き届かない点もあつたとは思いますが、来年以降も是非継続したいと思っています。(高64 吉井啓太)

【訂正】

第57号2頁の「統一地方選挙 当選を祝う」の春日市議会議員「岩淵稜」は「岩淵稜」の誤りでした。訂正しておわびします。

水泳部 悲願のインターハイ出場

3年11組 堀内 聖矢

将来トップアスリートとして世界で活躍する高校生が集まるこのインターハイの舞台。それは今までのどの大会にもない、頂点を争うのにふさわしい熾烈で緊迫した雰囲気でした。音楽が流れると同時に



インターハイの泳競技に出場した堀内聖矢君(左)と坂本瑞樹君=水泳会場前

先生方、先輩方、家族、友達。彼らの心強い支えのおかげで、県大会優勝、九州大会準優勝、そして悲願のインターハイ出場という目標を達成することができました。これからも大好きな水泳を続け、あの素晴らしい全国の舞台にまたもう一度立ちたいです。

アーチェリー部 アーチェリー九州大会出場

2年5組 佐藤 悠大

昨年9月19、20日の2日間、にわたり柏陵高校において平成27年度福岡県高等学校アーチェリー新人戦が開催されました。私は、19日の70mWと20日の30mWの両方に出場しました。初めての公式戦で緊張しましたが、30mWの部では優勝し、九州大会に出場することができました。



九州大会に出場した佐藤悠大君

1のマッチ戦方式で行われました。1回戦に勝利し、次の準々決勝では接戦となり、1本勝負のシュートオフにもつれ込みましたが、惜しくもここで敗退となってしまいました。今回、私がこのような結果を上げられたのは、福岡県がアーチェリーを強化種目として開校した「福岡アーチェリーアカデミー」に選ばれていただき高体連登録ができたおかげです。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

山岳部

男子・女子 九州大会出場

山岳部は平成22年以来、5年ぶりに男女とも九州大会に出場することができました。今年の九州大会は福岡県で実施され、他県の山に登る楽しみはなかったものの、日頃慣れている英彦山・古処山山系で行われました。登山競技は

体力だけでなく、生活技術(装備・設営・炊事)、知識(天気図・自然観察・救急)など総合的に採点されます。九州大会は各県代表男子2チーム、女子1チームで行われるためレベルが高く、頑張りでしたが、上位入賞することができました。今後1、2年生がインターハイ出場を目指し日々の練習に頑張ってくださいと期待しています。

陸上部 インターハイに出場

3年1組 竹内 康裕・2年9組 日野 鮎奈

平成27年7月29日から8月2日に和歌山県で開催されたインターハイに陸上部から2人参加してきました。僕は走り高跳びで、もう1人の2年生の日野鮎奈さんは400mでの出場でした。インターハイに出ること、それは僕の大きな目標でした。中学の頃から陸上を続けていますが、全国大会など大きな舞台に立つのは初めてで非常に緊張しました。会場に着いた

陸上部の仲間、応援してくれた友達やその他大勢の人たちのおかげです。本当にありがとうございました。

(文責・竹内)

クイズ研究 全国高校生クイズ選手権出場

1年1組 水原 瑠里

私達は先日、日本テレビ主催の『全国高校生クイズ選手権』という大会に出場しました。この大会に、私達筑紫丘クイズ研究会から2人1組の3チームが出場し、私達のチームを含む2チームが地方大会決勝戦に勝ち残りました。決勝戦では、焦る気持ちや、カメラの前という緊張感から



解答が分かる前にボタンを押してしまいそうになったりもしましたが、私達はなんとか決勝戦を制することができました。全国大会第1ラウンドは、地方大会から約2週間後、東京に着いた次の日に、テレビスタジオで行われました。60チーム一斉の早押しクイズでした。分かる問題は何問もあつたのですが、わずかな時間のためらいで、惜しくも第2ラウンド出場はかきませんでした。

クイズ大会は意外とたくさんあります。今回の大会で得られたことを生かし、それらの大会でも良い成績を残し、クイズの魅力をアピールしていきたいと思えます。

生物部 第39回全国高校総合文化祭 絶滅危惧植物キキョウを守る

3年11組 須田 紫野・2年11組 塚本 要

平成27年7月30日から8月1日に、滋賀県で行われた全国大会の「ポスター発表」型式に出場し、「キキョウ存亡の秋(とき) 絶滅危惧植物キキョウを守る」の発表を行いました。キキョウは多年草で山野の草原に生息しており、古来より人々によく親しまれていた花ですが、近年数を減らしています。そのキキョウを守るためにキキョウの生態を調べたのが今回の研究です。研究は須田が中心に行いましたが、私はジオラマを作成し、2人で協力して大会に臨みました。



全国高校総合文化祭で発表した須田紫野さん(左)と塚本要君

生物部では定期的に玄

タモリカップヨットレース

参戦記 中庭 洋一(高30)

タモリカップヨットレース福岡大会は、平成27年で3回目の開催です。第1回は強風の参戦となりました。



青空にはためく筑高旗

が「でん皿」はクルージングタイプでレース用ではなく、とても遅い船です。高36の平畑克敏君(九大ヨット部コーチ)に乗り組んでもらい、高30と同年の総会幹事担当・高38との合同チーム、定員ギリギリの12人の参加です。レースは風上のマークを回って帰ってくるものです。天候と良い風に恵まれた最高のコンディションでした。平畑コーチの指導の元、頑張りました。乗艇した同窓生は皆楽しめた感想を言ってもらえました。結果は、115艇の中で一番長くレースを楽し



タモリカップに参加した筑高同窓生たち

タモリカップ前夜祭

8月1日、小戸ヨットハーバーで前夜祭が開かれ、オルケスタ・デ・ラルスと井上陽水のライブを満喫しました。

病気を克服、ダイビングを楽しむ 食事を変えて、合気道も

目的があれば苦にならない

荻原 武(高9)

2014(平成26)年、世界遺産のGBR(グレートバリアリーフ)クルーズに参加。コットホール&リボンリーフを潜る15ダイブ。

9月24日 成田21時15分発でケアンズ(オーストラリア)行き。

9月25日 早朝ケアンズ着。町を散策。夕刻、クルーズ船に乗船。夜は寝るだけ。

9月26日 6時50分起床。7時朝食。8時1本目ダイブ。10時30分2本目ダイブ。11時45分ランチ。13時3本目ダイブ。



海中でジャイアントポテト・コットと遊ぶ筆者=2014年9月

15時30分4本目ダイブ。17時30分夕食。19時30分5本目ナイトダイブ。

以上が船上でのタイムスケジュール。治療中でも足腰が弱らないように病棟内を「皆さんが消灯後、30分歩かせて」と願って、毎日歩きました。何とかしてここから出たいとの一心でした。

69歳の時、ゴルフ場で風呂に入り、自分の手で石鹸を付けていた際、喉の所に何かしこりを見つけた。耳鼻咽喉科で、いろいろ検査するも病名不明。とうとう全身麻酔でサンプル

採取。7日間かけて生検。病名確定。悪性リンパ腫と判明。第二期で血液内科に移動。抗がん剤(リツキサン、CHOP療法)投与開始。点滴で初回は48時間連続の注入。1週間から10日間ほど入院、退院を繰り返す治療、これをこのサイクルを6回行った。

治療中でも足腰が弱らないように病棟内を「皆さんが消灯後、30分歩かせて」と願って、毎日歩きました。何とかしてここから出たいとの一心でした。

その後退院し、このまま同じ生活をすると再発するかもしれない。いろいろ勉強してまず自分でできることにはなにか。「食べ物を食べる

こと」で、玄米食にしました。ここで面白いお医者さんに巡り合い、漢方を頂き、ナマ物はダメと注意されました。以来、ナマの野菜や刺身も食べません。そのお医者さんから「自分のからだは自分で気の通りを良くしなさい」と言われ、そのお医者さんから気功を習い始めました。

そのほか、ダイビングのため加圧トレーニングをしています。これはボンベを担いで船上に上がらないといけないので、ぶら下がる力と、足腰の鍛錬のためです。ゴルフのドライバーも病気の前より良く飛びます。今年は喜寿(77歳)、なにをしても、目的があれば、いろんなことも苦にならないでやれます。

「丘女会」だより

卒業生の講演と音楽

丘女会イベント

平成27年10月10日、筑紫丘高校視聴覚室で、丘女会の第3回イベント「卒業生による講演と音楽の集い」が開かれ、120人ほどが集まりました。

今回の講演は、九州大学医学部保健学教授の樗木晶子先生(高25)をお迎えして、「ハラハラドキドキ&きらめきプロジェクト」という演題で楽しくためになるお話をいた



OKAMEKAI Chikuzenkyo HS Alumni Association

できました。

ミニコンサートは、フォーク・コーラスバンド「テレレルト・グリーン」の演奏を堪能しました。バンドのメンバーには、高18卒の田中孝二さん、高19卒の船越寛治さん

がいらっしやいます。柔らかな歌声に時の経つのも忘れるようなひと時でした。

学校の予餞会で先輩たちのギター演奏を聴き、いつかは自分も出たいと思い、2年の時に文化祭に出るためにメンバーを集めてバンドを結成したのでした。

その年の12月、学校が火災

私と音楽

田中 孝二(高18)

私が初めてギターを弾いたのは高校2年。同級生から習いながら、朝から晩まで弾いていました。当時はまだ、エ



演奏する田中さん(左から2人目)と船越さん(同3人目)

に遭い、講堂が使えなくなる事態が発生しましたが、先生方や生徒たちの努力の結果、無事に体育館で開催できました。

大学ではフォークソングを始め、同級生の財津和夫君と「フォーションガーズ」というグループを結成し、ヤマハ全

日本ライオンミュージックコンテストに九州代表として、全国大会に出場しました。

定年後の今は、西南大の後輩と「テレレルト・グリーン」というグループ結成して、老人ホームやチャリティーコンサートなどに出演し、充実した毎日を送っています。

そして今、私は学生時代からの憧れだった、あのブラザースフォードと今年5月28日に共演できることになり、練

「ホの字会総会」開催

高18回・関東同期会

平成27年10月17日、東京・銀座で、関東在住の高18(「ホの字会」)の卒業50周年記念総会(森永茂樹会長)が開かれました。



ホの字会に参加の女性たち

今回は節目の記念ということで、福岡や京都、鳥取のほか、英国ロンドンからの遠来組8人を含む44人(うち女性8人)が集まり、初老の熱い交歓会となりました。

「ホの字会」は、東京をベースに人生を歩み、関東を終の棲家とする者が大半を占めます。それだけに故郷を思う気持ちや、仲間を慕う思いが強く、毎年の参加者も30人を超えています。

古希を迎える2年後は、福岡の同期会に合流し、旧交を温める計画があがっています。

(高18 高尾 隆 ※:「ホの字会」とは「ホ」

二十八の意

丘女会の第1回イベントに岩崎大輔さん渡辺栄子さんと

いう大先輩方と共に出演させていたことになったのはこんな経緯からです。

筑紫丘高校同窓会での出会いと再会、世代を超えた交流にあらためて感謝申し上げます。

中学明善校、逗子開成中学・高校を始めとして4、5校の応援歌の元歌だとされているそうです。

と、ここまではいわゆるネット等で検索して「応援歌」のルーツが見えてきたのですが、歌詞については、先輩方の中から当初の字句との違いを指摘されることがあります。

その最たるところは、二番の「千里の『道』」にむちあてんは「千里の『駒』」にむちあてんであるとお話です。他にもいくつかあるのですが、

ただ、はつきりとこれだという事跡も残っておらず、長く歌い継がれるうちに変化したとも思えるのですが、みなさんはどう思われますか。

S・S(高19)

宴座

「北辰斜めに」(築田勝三郎作 詞・須川政太郎作曲)という曲をご存知でしょうか。この曲は、大正4(1915年)年、旧制第七高等学校(現鹿児島大)の寮歌の一つとして作成されたものです。

博多弁が抜けんね

大分支部

音頭で懇親会となった。すっかり大分人になりつつあるものの、交わす言葉は「博多弁が抜けんね」と笑う。あう和やかな懇親会であった。大分在住の少ない会員数ではあるが、結束は固く夏にも「暑気払い」と銘打って杯を上げた。

(高15 川野 修)